

ほっとにゅーす

15日版

このコーナーは、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介するページです。

あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報室（☎65-6504）まで事前にお知らせください。



12/16 (日)

ニッポン、いいね

母語以外の言葉によるスピーチ大会「You 弁 in Nagahama」が開かれ、市内に住む外国人9人が日本語で、中学生3人が英語で発表しました。

出場者は、日本人が見過ごしがちな日本の魅力や、病院で言葉が通じず、もどかしい思いをした経験から看護の勉強を始めたことなどを語りました。

第2部はアウグスブルク市青年使節団員が報告を行ったほか、ゲームや会食で参加者たちが交流を深めました。



12/15 (土)

アフリカってどんなところ？

虎姫コミュニティーセンターで毎月開かれている「チャレンジ教室」。今回、講師を務めるのは、タンザニア出身のオマリさんです。生まれたまちや家族の写真を映しながらの説明に子ども達は興味津々。アフリカの太鼓を叩いたり、歌を歌ったり、おやつを味わうなどして、身体全体でアフリカ文化を学んでいました。

市内の外国人の子ども達に、安全に暮らすためのルールを学んでもらおうと、クリスマスパーティーとあわせて開かれたこの教室。子ども達は少年補導員さんによる防犯・非行防止についてのクイズに挑戦したほか、警察署員の手品や演奏、地元大道芸サークルの指導のもと皿回しやバルーンアートを楽しみました。そのほか、サンタからのプレゼントもあり、子どもたちの笑顔あふれる一日となりました。

クリスマス防犯ふれあい教室



12/21 (金)



12/21 (金)

団結力、飛躍的ジャンプ！

制限時間内に跳んだ回数を競う「ロープジャンプ大会」。予選を勝ち抜いた6年生の代表クラス32組約790人が出場しました。子ども達は9月から、休み時間を利用して練習に励んできたあつて、競技前から気合が入ります。声を掛け合い、励まし合うことが勝利のカギとなるロープジャンプ。卒業を控えた生徒たちが仲間との絆を深めた大会となりました。



12/22 (土)

ひと筆に心を込めて

市内の小学生を対象に、「冬休み書道教室」がサンサンランドで開かれました。参加した子ども達は、市内で書道を教えている西川慶子先生から、筆の持ち方や書く時の姿勢などについての説明を受け、真剣な表情で画仙紙に向かいました。

「字を書くのはおもしろい」、「書いているときは夢中になれる」と、作品のできあがりにも満足顔の子ども達でした。



12/22 (土)

フラワーアレンジメント教室

「長浜市住みよい緑のまちづくりの会」の主催により、長浜農業高等学校で開かれたこの教室。講師を務めたのは、県内の高校生で初めて「フラワー装飾技能検定2級」に合格した3人を含む、同高ガーデン科の生徒たちです。

この日使ったのは松や梅、その他10種類の草花で、参加者たちは生徒たちのお手本を参考にしながら、新年用の作品を仕上げていきました。

発行/長浜市役所 編集/市民広報室 No.83 平成25年1月15日発行 長浜市高田町12-34
TEL 62-4111 FAX63-4111 <http://www.city.nagahama.shiga.jp/>

広報ながはまは、各自治会を通してお届けすることを原則としていますが、市民交流センターや図書館、公民館など市の公共施設にも設置しています。市ホームページでもご覧いただけますので、ご活用ください。また、点字広報・声の広報も作成しています。ご希望の方は市民広報室まで。